



いっしょにやろてば消防団

消防団とは

普段は別の仕事などをしながら、消火、救助活動、防火啓発活動などを行い、地域防災の支えになる役割を担います。

入団するには

- ・18歳以上
- ・新潟市に居住（または通勤・通学）
- ・健康な方

入団すると

- ・放水の技術が身につきます。
- ・応急手当の知識や技術が身につきます。
- ・地域のコミュニティなどと繋がることができます。
- ・年代を超えた仲間ができます。

報酬（手当）

災害出動 8,000円
 その他の出動 3,500円
 年間報酬 36,500円
 退職報奨金 200,000円（5年以上活動）
 個人に直接支給します。

入団希望の問い合わせ先

新潟市消防団西方面隊の事務局は新潟市西消防署内にあります。

地域防災課消防団係 ☎ 025(262)2119



新潟市消防局フェイスブック

新潟市消防局フェイスブックに新潟市消防団西方面隊の各種訓練やイベントなどさまざまな活動を掲載し紹介しています。ぜひご覧ください。



新潟市西区のハザードマップ

洪水・津波・土砂災害・浸水・ため池のハザードマップを中学校区ごとにまとめてあります。下記のとおりご利用ください。

- ・災害ごとの特徴や脅威を確認しましょう。
- ・お住まいの地域などの危険箇所や避難所を確認しましょう。
- ・災害時の避難行動を考えましょう。
- ・地域での共助の取組にハザードマップを利用しましょう。



WEST FIRE 《ウエスト ファイア バスターズ》 BUSTERS

新潟市消防団 西方面隊 VOL. 26



令和4年7月19日 内野まちづくりセンター

“まち”を守る情報誌

【編集・発行】新潟市消防団西方面隊本部

〒950-2121 新潟市西区横尾80番地1

新潟市西消防署地域防災課消防団係内 / TEL:025-262-2119 / FAX:025-262-2139 / mail:chiiki.wfs@city.niigata.lg.jp

【ウエスト・ファイア・バスターズ 第26号 編集委員】副方面隊長:桑原利宏 / 坂井輪分団:本間敏彦 / 内野分団:玉木伸也 / 赤塚分団:渡邊啓太 / 中野小屋分団:小出克章 / 黒崎分団:本間嘉寛 / ひまわり隊:横山百花 / 狩谷明美

令和5年4月1日発行

災害から区民を守るため

消防団は活動しています

日常の活動

消防車の維持管理

消防車両を使う前に緊急走行時に必要な赤色灯や前照灯などの灯火類が正常に点くか確認します。合わせて目視で車両に異常がないか確認します。



消火栓点検

管内の消火栓の位置や状態を点検し、使用する際に支障がないか確認します。



地理調査

管内の地理を調査し消防車両を運用するために、道幅などの必要な情報を班員で共有します。



防火広報

小回りが利く消防車両で、警鐘を鳴らしながら火災予防を呼びかけます。



消火活動後にこんなこともしています

火災現場警備

消防署と協力して火災を消した後、再び燃え広がらないか、建物を消防署と交互に監視し警備します。



ひまわり隊（女性消防団）の活動



防災訓練指導

防火イベントに参加された皆さんに、消火器を使った初期消火方法を丁寧に説明し、体験してもらいます。



救命講習会

講習会参加者に心臓マッサージやAEDの取扱い方法などをわかりやすく説明し、実践してもらいます。



街頭防火広報

火災予防のリーフレットを配り、地域の方々に火の用心の呼びかけを行います。

出初式



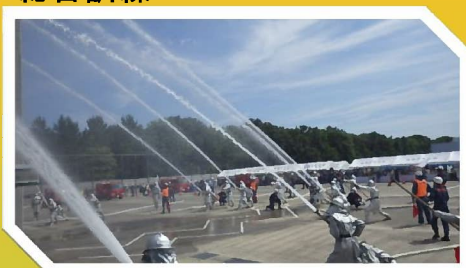
新年を迎え、消防伝統の出初式で消防団員の士気高揚と火災予防の普及を図りました。

水防訓練



梅雨の前に河川の増水や氾濫に対応できるよう、積み土のう工法の訓練を行いました。

総合訓練



令和4年度からポンプ操作大会に代わり、より実践的な訓練を行いました。

分団別秋季訓練



令和4年度はコロナ禍により、集まる人数を制限し分団別で行いました。

署団連携訓練（土砂災害）



土砂災害により、埋もれた人がいるとの想定で消防署員と連携し、救出訓練を行いました。

防火パレード



過去西区で発生した大火を忘れないよう、西方面隊全分団で西区内を車両でまわり火災予防を呼びかけました。